

指定管理業務モニタリング実績評価シート（令和6年度）

1 施設概要	
施設名	山県市四国山香りの森公園及び山県市香り会館
所在地	山県市大桑726番地1
指定管理者の名称	ドルフィン株式会社
指定期間等	令和5年4月1日～令和10年3月31日5年間2年目
施設の設置目的	香りをテーマとしたまちづくりの中核施設として、香りに関する情報を全国に発信し、市内外のふれあい及び交流を促進するとともに、豊かな自然を活用し地域の活性化を図る。また、市民のレクリエーション、文化活動、自然とのふれあい、健康増進、コミュニティの形成等に供することにより、公共の福祉の増進に資する。
業務内容	(1)施設等維持管理に関する業務 (2)施設等管理運営に関する業務 (3)自主事業に関する業務 (4)行政等への協力業務 (5)その他の業務
施設概要 (施設内容)	①香り会館（体験施設）面積398.41㎡ ②ティーハウス「ハーブレンド」（飲食提供）面積225.45㎡ ③ハーブ園（花畑）面積5,076㎡ ④香りドーム（多目的）面積1,524.36㎡ ⑤広場等（公園）面積30,040㎡ ⑥森林公園（公園）面積105,520㎡（借地 斧田組）
施設所管課の名称	まちづくり・企業支援課（①②③）、建設課（④⑤⑥）

2 管理実績		※栗まつり来場者4万人除く			
項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
香り会館・ハーブレンド利用者数（人）	16,526	18,462	20,019	18,376	20,175
公園利用者数（人）	12,003	14,712	28,991	41,251	37,544
全体集計（人）	28,529	33,174	49,010	59,627	57,719
（うち）香り会館体験者数	1,305	1,957	1,191	1,238	1,617
事業収入合計（円）	9,042,163	9,778,988	9,929,979	9,132,140	10,883,297
（ ）					

主な成果 (自主事業含む)	ドーム使用料収入	目標	50,000 円	→	実績	32,450 円
	全体利用者数	目標	55,000 人	→	実績	57,719 人
	平均利用者数	目標	170 名/日	→	実績	180 名/日
	【主な自主事業実施による成果】					
	・「出張体験」岐阜市未来のまちづくり財団 花飾り講習会 140名 420,000円 ・ブルーベリー摘み体験 大人111、子ども41、計152名/レンタサイクル利用者数 年間385名 ・香るスタジオ利用料(介護事業、スタジオレンタル料及び回数券) 322,485円					

3 評価		
指標	評価	コメント
利用者の公平性の確保	B	関係法令及び協定書の遵守により利用者の公平性が確保されている。
事業・業務の履行状況	B	事業及び管理に関しては概ね計画どおり履行されている。
利用者満足度の向上度	B	利用者アンケートの結果スタッフ等の対応について概ね高い評価を得ている。
財務状況の適正性	B	物価等の高騰の影響を経常的支出の抑制に努力している。

評価の目安

【利用者の公平性の確保】【事業・業務の履行状況】【利用者満足度の向上度】の評価基準

※モニタリングチェックシート(様式1、2)における評価を基に次の基準により評価する。

- A(優): 高く評価できる。
- B(良): 実施している。適切である。
- C(可): 概ね実施している。一部改善を期待する。
- D(不可): 実施していない。改善を要する。

【財務状況の適正性】の評価基準

※モニタリングチェックシート(様式3)における内容について、次の基準により評価する。

- A: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選定委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選定委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - C: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選定委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選定委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」もしくは「重大な懸念がある」とされた場合
- ※ 客観的評価として以上の基準によりA・B・C・Dを判定し、選定委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

4 指定管理者候補者選定委員会による評価	
講 評	・自転車のレンタル事業については、(レンタル料金の値上げや台数の増加についてなど、)全体的に再検討が必要ではないかと思料された。 ・カブトムシのふれあい体験やクラフト体験から、自然派カフェの運営、介護予防事業まで、幅広い世代が目的に合わせて利用できる工夫が評価できる。 ・ハーブブレンドの売上増加のため、いまひとつ工夫をされたい。集客に繋がる何か新たな提供を望む。 ・香りに関心のない人も興味を持たれるような事業を考えていただきたい。 ・介護事業の今後の在り方については、検討すべき事項があるのではないかとと思われる。今後、所管課とも連携し、施設効用度の向上や拡充についても検討されていくことを期す。 ・獣害の対策に苦慮されながらも、広い土地の管理等、清掃整備も適正にされている。 ・アンケートの調査項目で山県市内の地域別利用者数が把握できると良いと思われる。 ・色々な取り組みをされており、高く評価される。今後も集客・増収に繋がるよう更なる活性を求め、多くの人に楽しんでもらえる施設作りを望む。 ・(昨年度指摘した)木製ベンチの板の劣化の修繕がされていて危険が回避でき、良好な対応であると認める。 ・広範囲であるため、多角度から観て意見交換する場があってもよいのではないかとと思料される。管理期間が長いので、漫然とならぬよう叡智を出し合う事も必要ではないか。